令和6年度大阪市地方独立行政法人 大阪市民病院機構評価委員会 議事要旨

- 1 日 時 令和6年8月1日(木)午後5時00分~午後7時00分
- 2 場 所 大阪市立総合医療センター 3階 さくらルーム
- 3 出席委員 西田委員長、植田委員、阪本委員、本田委員、松本委員、森委員
- 4 議事内容
 - (1) 令和5事業年度にかかる業務の実績に関する小項目評価(案)について
 - ・資料4、5に基づき、事務局から報告が行われた後、質疑応答が行われ委員会として特に異論のないことが確認された。なお、参考にされたい意見については以下のとおりである。

〈主な意見〉

・【評価番号3】小児医療(総合医療センター)について

評価方針の基準に基づきⅡ評価とした市長の評価が妥当と判断する。単一の指標であるが、法人が掲げた目標指標に対しての実績を評価せざるをえない。なお、目標指標の設定にあたっては、今後、十分に検討されたい。

- ・【評価番号6】結核医療(十三市民病院)について 令和5年度の目標値を設定していないことや年度途中の再開であることから評価不能 とした市長の評価が妥当と判断する。
- ・【評価番号22~26】2経営基盤の安定化について 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したものの、患者の回復状況が厳しい中で、 当期純損益が黒字であることは評価できる。
- (2) 今和5事業年度の業務実績に関する評価結果(案)について
 - ・資料6に基づき、事務局から報告が行われた後、質疑応答が行われ委員会として特に に異論のないことが確認された。なお、参考にされたい意見については、以下のとおりである。

〈主な意見〉

・業務の改善や効率化だけではなく、市民の健康の維持・増進に貢献する病院として、 持続可能な経営の確保が重要である。

(3) 第2期中期目標期間の業務実績に関する評価(案)について

• 資料7に基づき、事務局から報告が行われた後、質疑応答が行われ委員会として特に異論のないことが確認された。

(4) その他

• コロナ禍からの立ち直り状況も踏まえながら、今後の評価方法について十分に検討されたい。